

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 永大化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 7877 URL <http://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部憲治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 浦 義則

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,418	16.8	91	△7.6	113	20.6	93	8.0
25年3月期第3四半期	3,784	△5.7	98	△48.9	93	△40.8	86	△35.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 225百万円 (139.0%) 25年3月期第3四半期 94百万円 (△37.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	14.76	—
25年3月期第3四半期	13.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	7,828	5,851	74.7	923.72
25年3月期	7,562	5,663	74.9	894.14

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,851百万円 25年3月期 5,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,460	7.3	136	19.7	150	18.0	130	9.7	20.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	7,300,000 株	25年3月期	7,300,000 株
26年3月期3Q	965,737 株	25年3月期	965,474 株
26年3月期3Q	6,334,498 株	25年3月期3Q	6,485,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による財政・金融政策を背景に、円安・株高が進むとともに企業収益が改善し、個人消費も底堅く推移するなど景気は緩やかな回復傾向が見られました。一方で、円安進行による原材料価格の上昇や来年度からの消費増税の影響による消費マインド減退の懸念など国内景気の下振れ要素があり、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、徹底した体質改革を実施し、コスト競争力のある生産調達ルートの確立と企画開発力の強化を目指し、①成長戦略に基づくグローバル営業戦略の強化、②購買/生産領域のコスト体質改革と効率化、③品質領域のグローバル体制の確立、④魅力ある提案企画開発力の強化、⑤原価/経費の徹底管理と収益体質の監視・確立を重点方針としております。

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は4,418百万円（前年同期比16.8%増）、営業利益は91百万円（前年同期比7.6%減）、経常利益は113百万円（前年同期比20.6%増）、四半期純利益は93百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[自動車用品関連]

自動車用品関連につきましては、各自動車メーカーの新車投入効果が牽引し、低燃費で人気のあるハイブリッド車や価格面や維持費が安く燃費効率の良い軽自動車の販売が好調に推移したことに加え、来年度からの消費増税を控えた駆け込み需要も後押しし、当社OEM純正フロアマットの販売も好調に推移いたしました。利益面においては円安進行による原材料価格の上昇の影響を受け、売上高は3,091百万円（前年同期比23.9%増）、営業利益は81百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

[産業資材関連]

産業資材関連につきましては、主に家電製品関連において、国内景気の持ち直しを背景に、節電機能に優れた白物家電用部材（冷蔵庫、洗濯機など）の販売が比較的安定して推移したことに加え、販管費抑制の効果などから、売上高は1,327百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益9百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は次のとおりとなりました。

<資産の部>

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は7,828百万円となり、前連結会計年度末と比較して265百万円の増加となりました。

流動資産の合計は4,669百万円となり、前連結会計年度末と比較して217百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少393百万円、受取手形及び売掛金の増加148百万円、たな卸資産の増加403百万円によるものであります。

固定資産の合計は3,158百万円となり、前連結会計年度末と比較して48百万円の増加となりました。その主な要因は、投資その他の資産の増加31百万円によるものであります。

<負債の部>

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は1,977百万円となり、前連結会計年度末と比較して78百万円の増加となりました。

流動負債の合計は1,494百万円となり、前連結会計年度末と比較して110百万円の増加となりました。その主な要因は、電子記録債務の増加187百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少74百万円によるものであります。

固定負債の合計は482百万円となり、前連結会計年度末と比較して31百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少12百万円、役員退職慰労引当金の減少15百万円によるものであります。

<純資産の部>

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は5,851百万円となり、前連結会計年度末と比較して187百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加55百万円、その他有価証券評価差額金の増加21百万円、為替換算調整勘定の増加105百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,788,125	1,394,295
受取手形及び売掛金	1,261,249	1,410,238
有価証券	129,339	145,066
商品及び製品	543,594	839,303
仕掛品	75,042	93,877
原材料及び貯蔵品	503,267	592,660
繰延税金資産	67,503	64,811
未収入金	57,542	42,159
その他	26,379	87,410
流動資産合計	4,452,044	4,669,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	933,428	909,570
土地	1,544,809	1,544,809
その他(純額)	187,711	200,452
有形固定資産合計	2,665,949	2,654,832
無形固定資産		
土地使用权	176,571	191,239
その他	5,849	19,831
無形固定資産合計	182,420	211,070
投資その他の資産		
投資その他の資産	261,704	293,068
貸倒引当金	—	△679
投資その他の資産合計	261,704	292,389
固定資産合計	3,110,075	3,158,292
資産合計	7,562,119	7,828,115
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	417,825	430,457
電子記録債務	603,319	791,074
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	116,960	41,990
未払法人税等	21,390	18,757
賞与引当金	40,611	22,881
役員賞与引当金	6,000	—
その他	127,378	139,175
流動負債合計	1,383,484	1,494,335
固定負債		
長期借入金	24,800	12,200
繰延税金負債	6,982	6,239
再評価に係る繰延税金負債	326,740	326,740
退職給付引当金	84,310	74,790
役員退職慰労引当金	38,957	23,059
資産除去債務	25,597	25,932
その他	7,290	13,715
固定負債合計	514,678	482,679
負債合計	1,898,163	1,977,014

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,203,754	1,203,754
利益剰余金	3,135,552	3,191,069
自己株式	△236,319	△236,377
株主資本合計	5,344,687	5,400,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,522	8,067
繰延ヘッジ損益	4,324	8,666
土地再評価差額金	431,493	431,493
為替換算調整勘定	△103,025	2,726
その他の包括利益累計額合計	319,269	450,953
純資産合計	5,663,956	5,851,100
負債純資産合計	7,562,119	7,828,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	3,784,086	4,418,718
売上原価	2,758,247	3,348,596
売上総利益	1,025,838	1,070,121
販売費及び一般管理費	927,273	979,054
営業利益	98,564	91,067
営業外収益		
受取利息	2,590	3,114
受取配当金	2,299	486
受取賃貸料	21,870	21,870
為替差益	—	11,759
その他	9,844	11,492
営業外収益合計	36,605	48,722
営業外費用		
支払利息	3,288	5,088
賃貸費用	19,515	19,171
為替差損	15,114	—
その他	3,298	2,219
営業外費用合計	41,216	26,479
経常利益	93,953	113,310
特別利益		
固定資産売却益	383	247
特別利益合計	383	247
特別損失		
固定資産処分損	21	1,002
投資有価証券評価損	5,848	—
特別損失合計	5,869	1,002
税金等調整前四半期純利益	88,467	112,555
法人税、住民税及び事業税	9,660	18,353
法人税等調整額	△7,781	677
法人税等合計	1,878	19,031
少数株主損益調整前四半期純利益	86,588	93,524
少数株主利益	—	—
四半期純利益	86,588	93,524

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	86,588	93,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,033	21,589
繰延ヘッジ損益	1,499	4,341
為替換算調整勘定	△907	105,752
その他の包括利益合計	7,625	131,684
四半期包括利益	94,214	225,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,214	225,208
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,494,584	1,289,502	3,784,086
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,494,584	1,289,502	3,784,086
セグメント利益又は損失(△)	104,565	△6,001	98,564

(注) セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	3,091,037	1,327,681	4,418,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,091,037	1,327,681	4,418,718
セグメント利益	81,852	9,215	91,067

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。